

網津公民館だより

令和7年7月号

暑中お見舞い申し上げます令和7年度最初の公民館だよりをお届けします。
＜第1回成人講座：大地震に対する防災講座＞

網津公民館の第1回成人講座は、6月7日（土）「大地震に対する防災講座」を行いました。参加者は26名。講師は市危機管理課防災主任の釜賀浩幸さんと野村佳以さん。講座は釜賀さんの「大地震」は何と読むから始まりました。「だいじしん」「おおじしん」2通りの読み方がありますが正解はどちらでしょう？答えはどちらも正解。NHKニュースでは「おおじしん」と報道するのでこの講座では「おおじしん」を採用することになりました。釜賀さんの講義は懇切丁寧、地震に対して理解を深める話をいくつも聞きました。要旨は以下の通りです。

◎今年は熊本地震から9年、東日本大震災から14年、関東大震災から102年にあたる。

◎日本は対馬海溝、日本海溝、小笠原海溝、南海トラフなど地震源に囲まれている。

◎もし南海トラフ地震が起これば県内の8市町村で震度6弱、宇土市では震度5強・天草では4メートルの津波が想定されている。

◎宇土半島は益城町から続いている「布田川断層」が走っている。JR三角線とほぼ同じルート。要注意。

◎感震ブレーカというものがある。地震が起これば自動的に家の電気を遮断し電気火災を防ぐ。

◎網津地区は、洪水・土砂災害・高潮・津波・ため池ハザードマップ全てで、注意が必要な地域。十分な備えを！ などなど！

次の講師は野村さん、今日の講義がデビューということで、避難所での過ごし方など、女性目線での話を聞きました。会場からは「ためになった。一人で聞くのはもったいない。地区の住民を集めるので話に来てほしい」などの声が寄せられました。釜賀さん・野村さんに感謝！ありがとうございました。

その他、災害時のヘリコプター救助に不安を感じるとの意見が上がりました。

6月7日（土）開催



＜第1回生涯学習講座：俳句を楽しむ会＞

第1回生涯学習講座「俳句を楽しむ会」は6月11日（水）3名の参加者を得て始まりました。公民館長の開講挨拶の後、講師伊勢聰さんより、「俳句を楽しむ会」の名前を「式水会」にする。（基本、第2水曜日に開催するので）、会員はそれぞれ「俳号」を来月までに考えておく。など今後の運営方針説明の後、始まりました。今回の兼題は「梅雨」。今回は1回目ですので主要作品を掲載します。

1. 黙してハグ 半世紀ぶり 梅雨に友
2. 友くれし 干潟の恵み シャコウまし
3. 梅雨だから 何もしないで おきましよう
4. 梅雨の雨 庭の草木も よろこんで
5. さあ植えろ 梅雨の晴れ間の 田植えかな
6. 梅雨入りし 河川カメラで 見る水位
7. 雨続き 部屋干し服に 扇風機
8. 休校 我家定番 菓子作り
9. 鎌倉に 紫陽花の赤 咲いている
10. 梅雨の中 姿見えない 蝸牛
11. 怖かった ヘビに会って シャンとなり
12. 梅雨入りや サギやツバメが 田に集う
13. 梅雨空が 私の心に 雨降らず

皆様の評価はいかがででしょうか？

生涯学習講座は年に6回開催します。参加希望の方は公民館で受け付けます。

6月11日（水）開催



＜館長からのメッセージ＞

5月20日に公民館運営委員会が開かれ、令和7年度の活動計画が承認されましたので記載いたします。

◎子供地域活動 ・7月5日「バルーンアート教室」・9月13日「環境学習とUVビーズストラップ作り」

・10月1日「ふれあいモルック大会」・11月15日「折り紙飛行機作り」・12月13日「アロマでクリスマス香り作り」

◎生涯学習講座「俳句を楽しむ会」6月11日・7月9日・8月13日・9月10日・10月8日・11月12日 全6回開催

◎成人講座・6月7日「大地震に対する防災講座」・7月26日「終活講座」・10月5日「水俣病資料館視察研修」

・10月18日「交通防犯教室」・11月1日「人権講座」・11月26日「大人のマジック教室」

皆様の参加をお待ちしています。

網津公民館 ☎0964-25-0500（月～土の午前中）